

2026年度アーティスティックスイミング日本代表派遣選手選考会 選考規定

- ・選考課題Ⅰは黒水着・白帽子で行う。・ゴーグルの着用は自由とする。
- ・選考課題Ⅱ・Ⅲは、黒水着・白帽子で行う。ゴーグルを着用は不可とする

選考課題Ⅰ	コントロールテスト
-------	-----------

- ① 200m Free 2分21秒00～2分25秒99 1点減点(2分26秒00以上は選考対象外とする)
- ② 負荷付き立ち泳ぎ上昇 18Kg重りで3M(水底)から浮上 実施2回まで
* ②18kgが上がらなかった選手は、10点減点。
- ③ 5kg推進 (5kgの錘を肩の位置で保持し、12.5mをできるだけ速く移動する)
* 基準タイムは24秒00とし、基準タイムを超過した場合は1減点とする。

選考課題Ⅰで選考対象外となった選手は、選考課題ⅡとⅢのプレスイマーとなる。

		得点
選考課題Ⅱ	課題チームテクニカルルーティン 個人	180

*** TREについては、新TREに変更の可能性があります、9月末までに変更の有無をお知らせする。**

選考課題Ⅰで選考対象外となる選手がいない場合、選考課題Ⅱの出場順が遅い選手のうち最大3名をプレスイマーとして指定する。

		得点
選考課題Ⅲ	課題トランジション グループ(3人) 1回	20

選考課題Ⅰで選考対象外となる選手がいない場合、選考課題Ⅲの出場順が遅い選手のうち最大3名をプレスイマーとして指定する。

最終結果	選考課題Ⅰ＋選考課題Ⅱ＋選考課題Ⅲ＋身長減点
------	------------------------

※身長減点:165cm未満の場合、1cmにつき1点減点、とする。

※最終結果が同点の場合、以下の手順で順位を決定する。

- ① 選考課題Ⅱの得点の高い者。
- ② それでも同点の場合は、選考課題Ⅱの採点2の得点の高い者

選考 選考会結果上位より最大20名(免除対象選手で継続選手＋アーティスティックスイミング委員会推薦(男子選手およびアクロバティック能力に特化した選手)を含む)が10月29日～31日実施の最終選考合宿参加の資格を得る。但し、アーティスティックスイミング委員会推薦は該当する選手がいない場合はその限りでない。
最終選考合宿にて最大14名をアーティスティックスイミング委員会にて選考し、日本水泳連盟選手選考委員会に推薦し、承認後決定する。